（別紙）中部運輸局二次評価結果 令和3年3月1日付け中運交企第156号通知

自治体・協議会名	北設楽郡公共交通活性化協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

・幹線系統の見直しに合わせたフィーダー系統等のダイヤ変更、中学生の通学に対応した系統の見直しやダイヤ変更をされていることが確認できました。
・支線バスの一部区間における運行方法の見直し（予約バスの導入）をされたことが確認できました。

期待する取組

・早急に地域公共交通計画を策定し、持続可能な地域公共交通サービスの実現に向けた取組をして頂くことが必要です。
・利用者数が極めて少ない路線もあり、非効率な路線の見直しが急務と思われます。なお、見直しを行う際は、住民との意見交換等を実施し利用者ニーズを把握しつつ検討を進めることが重要です。
・幹線系統（田口新城線）も含め路線別の評価を行い、効率化や利用喚起のための見直しを進め、公共交通ネットワークの維持・活性化が図られることを期待します。
・道の駅の新設に対応した路線の見直しを行い、それを契機とした、観光を含めた利用促進策を期待します。